

## 会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成27年度 第11回
開催日時	平成27年8月6日（木曜日） 午後6時から午後8時まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：吉田委員長、斎藤（三）委員、加藤委員、本橋委員、田村委員 欠席：白井委員、田崎委員、斎藤（博）委員 事務局：杉山係長、編集委託（富山）
議題	議題1 第10回企画運営委員会会議録の承認について 議題2 情報誌パリテの編集について 議題3 事務局からの報告 議題4 その他（総合防災訓練・施設見学） 議題5 今後の会議日程について
会議資料の名称	第10回企画運営委員会会議録（案） 男女平等参画情報誌パリテ15号念校 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約 多摩市女と男の平等参画を推進する条例 男女平等推進センター事業企画事業 平成27年度総合防災訓練（避難施設開設訓練）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>（開会）</p> <p><b>議題1 第10回企画運営委員会会議録の承認について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なしによって承認する。</li> </ul> <p><b>議題2 情報誌パリテの編集について</b></p> <p>○事務局： 念校の検討で実質今回の会議が最後の確認という事になるので、よろしく願いをしたい。大沢、諸橋、エクラアニマルの未回答であるので今後まだ変更になる可能性はある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフォメーションのイラストが解りづらい。あたかも地球上の国・地域と現状の制度とがあたかも対になっているように捉えられ、誤解が生じてしまう。</li> <li>・イラストの表現方法を分かりやすくして欲しい。</li> </ul> <p>○事務局： では、ご指摘の点を改善していきますので、事務局に一任いただき、よろしいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そのようにされたい。</li> <li>・諸橋先生のメディアリテラシーの気になるところで、イラストがやはり解りにくい。</li> </ul> <p>○事務局：</p>	

イラストについては、執筆者の意見を取り入れたものとなっているので、このままでいかせていただきたい。

○事務局：

前回の会議でご指摘いただいたもの、今回事務局側で見直しした部分の確認をさせていただく。以下省略

・大沢先生の特集記事の中、セカンドチャンスのところ「主張しました。」に違和感を感じる。別の表現を考えてもらいたい。

○事務局：

別の表現を考えることとする。

・このグラフをよく見ると、合計数値が100にならない。どのように理解したらよいか判らなくない。

○事務局：

研究資料のごく一部であるため根拠を詳細に言い表すことは難しい。が、このグラフを採用した以上、数的根拠があるものと理解し、現状の仕事に対して不満があり退職したという特徴的な表現を端的に補足しているのでこのまま使用したい。

・表紙の細部になるが、記事の内容を言い表すリードが不足している。例えば、素敵に男女平等を紹介するところであるが、もう少しイメージを膨らませられる書き方を考えたらどうか。

○事務局：

ご意見も出尽くしたものと理解し、最終集約を経たことにより、他の最終確認後、委員に印刷直前の原稿を送付する。情報誌パリティ15号の検討は終了となるが、よろしいか。  
(異議なし)

○事務局：

16号の編集にあたって、決められるものがあれば検討いただきたいと思うが。

- ・特集のテーマを考えてもよい。
- ・男性の介護についてはどうか。

○事務局：

男性介護者の集まりや、興味ある研究をしている京都の方など候補者は紹介できる。

・子どもの貧困にも興味がある。貧困児童への給食サービスが始まりつつあることを聞いている。

・女性の貧困という事もある。むしろパリティの事業としては、取り上げた方がよいテーマであるように思う。

・介護は自分自身にもかかわりがある。(祖父祖母の介護や父親が仕事を辞め、介護をしている。)

- ・情報誌を中学校全生徒に配布しているが、性を意識しての大切な時期であるとおもわれことから、人権に係る問題として多様な生き方・多様な性についての理解を扱うのも良い。
- ・特集のテーマについて、男性の介護・女性の貧困・中学生を対象として性の問題を候補としたい。

○事務局：

頁割はどのようにしていくか。特集・インフォメーション・ライブラリー・ステキに男女平等・団体紹介となる。パリティだよりはどのような扱いとするか。

- ・パリティよりはセンター事業の予告を主として、単独で発行していたものを情報誌の発行のサイクルにあわせて、内容を取り込んで情報誌パリティのコーナー展開とすることとしたが。
- ・事業予告は発行時期との兼ね合いで無理であることから、事業実績報告とするのが妥当だと思う。使用頁の量的な検討も必要である。

○事務局：

1頁を使う予定であり、内容をコンパクトに、写真等をつかって見やすくすることが考えられる。事業の実績報告としたい。

- ・そのような方針としたい。

### **議題3 事務局からの報告**

○事務局：

これまでの実施事業と今後の事業について報告をする（報告省略）。関連した意見をお願いする。

- ・8時間睡眠のウソについて、男女平等の趣旨にどうつながるのか、男女平等に関わる課題であることについて、講演の目的をはっきりさせる必要がある。
- ・男塾の募集の際、2つのテーマで構成されていることが分かったと思うが、申し込受付の段階で、できるだけセット参加の促しをするとよかった。
- ・男塾の参加者に希望を聞くと、自分達の持っているノウハウをどう生かすことができるか。地域で活動する場をどう作るか示唆した事業を考えてほしいとの要望があった。

### **議題4 その他（総合防災訓練・施設見学）**

○事務局：

総合防災訓練に参加する提案と昨年実施した施設見学の提案です。

総合防災訓練：9月6日（日曜日）午前9時40分避難施設開設訓練に参加し、西東京市の避難施設の様子を目の当たりにして、女性の視点が配慮されているか、男女共同参画の必要性があるかなど、今後の事業啓発の参考にしたいと考えて提案する。本日欠席の方を含め後日連絡をする。

（参加者：吉田・齋藤・本橋の各委員（現時点））

（施設見学：11月か12月の初めに予定をしたい。場所は東久留米市のフィフティフィフティと清瀬のアイレックの2カ所。昨年の視察と同様の観点でお話を聞いてくる。）

- ・センターの認知度を上げるための啓発活動啓発に有効な集客のよかった講座、講演会広報で工夫されていることセンターの特色地域とのつながり。

・日にちはいつにするのか、集合場所と移動手段は。

○事務局：

11月か12月の土曜日はいかがか。ひばりヶ丘駅に集合で、電車で行くことではどうか。

(12月5日(土曜日)午後1時30分 吉田・齋藤・加藤の各委員は参加。本橋委員は保留。残りの委員へは、事務局から確認すること。)

**議題5 今後の会議日程について**

・次回開催は10月8日(木曜日)午後6時から

以上